

二、経過

1. 労働者側

臨時工小林章悟、解雇免責アルマ終業ヨリ復同盟ニ加盟セ
職工木林繁ハ組合組織、絶好機ナリト被解雇職工＝
表面的同情シ以テ復職反対共、他ノ斗争好戦トンニ組合加
盟ノ勧誘シタゞ結果加盟者八名被解雇職工ヲ獲得スルニ至
リ八月十八日前項、陳領書シ提出セルク事業主側ク固答
ナリレ多メ組合加盟ノ職工八名ハ八月二十日就業ニ入り策
動中ニシテ總同盟本部ニ於ラヘ八月二十二日列記三川町民
請書ニ許フト題スル仰側物三千枚シ作成シ合折民ニ配布
スヘシ計画中

2. 事業主側

事業主側ニアリラハ組合側ノ実効ニ計シ朝日新聞社立川飛
行場元木下郎麻次ニ調停方ノ託セト共ニ八月十九日終業

員側代表ニ金星一上喫煙室ニ對スル四名ニ度スヘシ約シタ
ルニ當日ハ金策ノ故ニ以テ出京シ因谷シ興ヘサリシカ事業
主ハ相當ノ欠損ヲ生シ店ル棟原ニミ其際順調ナル解決ン見
サレハ工場ヲ開鎖スル意鶴アリ相處紛糾ハ免レサルモノト
認メ複案中

右及申(通)承復也